

加茂地区の世帯・人口

世帯数 2,264 世帯
 人口 4,180 人
 男 2,096 人
 女 2,084 人
 令和8年1月1日現在

かも福祉だより

令和8年3月1日発行
 第24号

発行者
 加茂地区社会福祉協議会
 事務局
 吉沢学園交流棟
 市原市吉沢117番地

あす 明日に 向かって!!

加茂地区社会福祉協議会
 会長 明賀 彦之

早春の候、日増しに春めいてまいりました。新年を迎えてから早3ヶ月が過ぎます。地域の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃、加茂地区社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年の目標は地域共生社会の基本である「人と人との繋がり」を濃くし、「お互い様の精神」を成長させ「支え合い機能」の強化に力を入れたいと思います。昨年の「誰かの為に」から今年のテーマを「あすに「向かって」とし、地域の皆様が安心して楽しく過ごせるように一歩ずつ前進してまいります。地域の皆様にはより一層のご協力をお願いいたします。

更に盛り上がった加茂地区敬老会

敬老会担当 石川 亮一

9月28日(日) 加茂公民館体育室で180名を超える地区の高齢者・町会関係者が集まり盛大に敬老会を開催しました。地域のコミュニティが希薄になり人口減少が著しい中、加茂地区は地区社会福祉協議会、町会長会等の各団体が一致団結し、敬老会によって地区のコミュニティの場を提供し続けています。

今年の敬老会は、吟舞(加茂吟詠吟舞会)、ダンス(こころ舞踊団)、ギター演奏(ローガンズ)等を皆で楽しみました。冒頭のラジオ体操では、参加された高齢者の方だけでなく、町会長34名やスタッフ全員が体操に加わって頂きました。プログラムが進むにつれて会場は徐々に盛り上がり、ローガンズのギター演奏では、こころ舞踊団や加茂吟詠吟舞の方、更に市原高校のボランティアの方も加わり、老若男女、世代を超えての参加となり、アットホームな雰囲気の中、素晴らしい敬老会となりました。皆様からは「今年も素晴らしかった」「来年もぜひ開催してね」との激励の言葉があり、加茂地区社会福祉協議会としても「敬老会はやめられない」との声が多く、来年も開催できるよう協議を進めてまいりたいと思います。



小域福祉ネットワークの活動を紹介します

富山地区 小域福祉ネットワーク

会長 三原 茂

今年度は共生型富山サロンということで、ウクレレを聞いたり、ゲーム大会をしたり、太極拳も行いました。そして12月には料理教室を行い、みんなでワイワイ言いながらの試食会になりました。「また来年もお願いします」という声が上がりましたので、ぜひやりたいと思います。また、2月1日には今年度2回目のゲーム大会をして豪華な賞品を狙って競い合いました。来年度もいろいろなことを行いたいと思っています。ぜひご参加下さい。



里見地区 小域福祉ネットワーク

会長 武内 博文

11月14日(金)に4回目となる健康祭りを開催しました。当日は天候にも恵まれ、多くの方に参加していただき、体力測定などを行いました。特に今回は「ふまねっと」運動を行い、認知機能を改善する健康づくりを体験しました。慣れない運動のため戸惑いもありましたが、お昼にはちょっと豪華な食事を皆さんで食べました。参加者からは食事もおいしかったし、身体を動かし楽しかった。参加して良かったとの意見がありました。一年に一回の行事ですが今後も継続して開催していきたいと思います。



白鳥地区 小域福祉ネットワーク

会長 相川 誠一

今年度、安心生活見守り支援、草刈助け合い作業活動、ネットワークだよりの発行、パターリングの普及の活動を行ってきました。その中でも、初めての試みとして、11月末に地域の皆さんが気軽に集い楽しんで交流する「白鳥サロン」を開催し、地区内から18人の方に参加していただきました。健康管理の話や簡単な体操、お茶会とパターリングを行いました。アンケートでは、困りごととして庭の草刈り、買い物が多く寄せられ、サロンについては、とても楽しかった、これからもこのような場を作って欲しいとの要望が多くありました。



高滝地区 小域福祉ネットワーク

会長 古茶 英晴

前年度に引き続き歳末の時期に70歳以上の一人暮らし世帯、安心生活見守り支援世帯及び民生委員訪問世帯を対象に訪問活動を実施しました。今年度は訪問対象が110世帯となり、市原市社会福祉協議会からの助成金で購入したティッシュペーパーとタオルを持参して訪問活動を展開しました。

今回の取り組みで70歳以上の一人暮らし世帯が前年度より23増の90世帯になっていることが明らかになり、訪問による見守り活動の重要性を再認識したところです。





こころも身体もリフレッシュ

サロン担当理事 吉川富貴子



「元気だった?」「久しぶりだね。」そんな声があちらこちらで聞こえてきました。利用者さんだけでなく、社協の役員やスタッフともすっかり顔見知りです。11月は、消防局の方の火災予防講話や、地域包括トータスさんによる健康体操を行いました。歌に合わせて手をあげたり下げたり、伸ばしたり縮めたり。なめてかかるとさあ大変、頭がパニックです。周りを見回すとあまり変わらないようで、ほっと胸をなでおろしました。そして、最後は日赤奉仕団さん手作りの焼肉弁当。心もお腹も一杯でした。加茂公民館の里山サロンをやっていると思うことは、みんなで集まる事の大切さです。年に数回でも人と話すことで元気でいられるのではないのでしょうか。白鳥地区でも11月末に初めてサロンが開催され大勢の方が参加されました。次第に笑顔の輪が広がりつつあります。ゆっくり地域にあったサロンを開催していきたいと思ひます。次回の里山サロンは、3月25日です。皆様の参加をお待ちしています。

(令和8年1月29日現在)

加茂地区社会福祉協議会への賛助金報告

賛助金につきまして各企業・事業所・協力団体・町会をはじめ、多数の皆様から賛同をいただき、厚くお礼申し上げます。

皆様のご厚意は、地区の「敬老会」「里山サロン」「日常生活支援」等の事業に活用させていただき社会福祉の推進に努めてまいります。

企業・団体・個人	町 会	賛助金合計 1,100,339円
427	11	
918,339円	182,000円	

【企業・団体】		
1 更生保護女性会加茂支部	16 社会福祉法人 昭和村	31 (株)カモメディック 高滝薬局
2 (有)日の本工事	17 里見地区町会長会	32 NPO法人 がくどう
3 太陽工業株式会社	18 希望の家 きちさわ	33 (有)田川工務店
4 高滝ボート組合	19 佐川タイル店	34 星野農園
5 杉田建材(株)	20 (有)小茶自動車	35 (株)ヴェスタ
6 (株)ホンダカーズ市原	21 特養ホーム 緑祐の郷	36 子育て家庭支援員協議会
7 (株)まんだのファーム	22 スポーツ推進委員	37 漬物製造販売 石川
8 日赤奉仕団白鳥分団	23 旧里見中同窓会 S.21年生	38 (有)宮原建設
9 日赤奉仕団里見分団	24 大新	39 吉沢学園
10 高滝神社	25 (有)藤原産業	40 (有)武工業所
11 (有)金杉重機	26 特養ホーム 高滝神明の里	41 (有)高滝自動車サービス
12 (有)ボディショップ積田	27 (株)市原ニューエナジー	42 加茂地区民生児童委員OB会
13 千葉砂礫興業(株)	28 (株)サイトウ教材(木更津市)	43 居酒屋 たびや
14 加曾利牧場	29 大雄電線(株)	44 寿司善
15 割烹 千鶴	30 (有)明賀自動車	

【町会】
1 養老町会
2 上古敷谷町会
3 下古敷谷町会
4 小谷田町会
5 新井町会
6 大久保町会
7 月崎町会
8 柳川町会
9 菅野町会
10 石塚町会
11 万田野町会

【個人】	
1 相川 誠一	君津市北子安
2 林 壽美子	吉沢
3 石川 亮一	新井
4 林 和江	久保
5 武 千代子	大和田
6 武内 博文	田淵
7 田村 壽英	田淵
8 田中喜美子	飯給
9 花澤 廣吉	柿木台
10 杉田 政行	万田野

他372名

(各表とも順不同・敬称略)

ありがとうございました

各施設からの情報

社会福祉法人加茂つくし会 高滝神明の里より

当施設では、地元市原高校福祉課コースの実習や訪問の受け入れを行っています。今年度は、3年生12名の皆さんが4回来所。見学と、手作りのゲームやクイズを行いました。孫やひ孫の様な生徒の皆さんと過ごした時間は、笑顔や歓声が上がり、大変盛り上がりました。また、市原高校の生徒皆さん8名が、加茂地区敬老会にもボランティアで参加してくれました。高齢者の皆様は、高校生の訪問を楽しみにしています。



社会福祉法人 昭和村より

施設内では、利用者・入居者の皆様が健康で安心して日々を過ごして頂けるよう、感染予防のための手洗い、消毒、ユニバーサルマスクを継続し健康管理に留意しております。昨年、施設内で感染者が増加しましたが、今年は何事もなく新しい年を迎えられたため、1年ぶりに高滝神社の禰宜さんをお招きし、昭和村健康祈願祭を行いました。参加された入居者やデイ利用者の方も新春行事に大変満足されていました。今後も季節行事を通して穏やかな笑顔につながるよう温かな支援を続けてまいります。



社会福祉法人市原うぐいす会 緑祐の郷より

今年度の活動は高滝神社の秋祭りへ外出、加茂地区敬老会にも参加させていただきました。施設内では、野菜を育て、梅干しもつくりました。ご入居者様にご指導いただき立派な梅干しが完成しました。また、買い物外出やボランティアを招いた行事も実施して参りました。今後も、ご入居されている皆様に加茂地区の季節を感じていただけるよう努力して参ります。



社会福祉法人ききょう会 吉沢学園より

TABI Caféで新たに焼き菓子と生ケーキの提供を始めました！
コーヒーや紅茶と相性の良い、3種類のケーキをご用意しております。ぜひ、リラックスタイムに甘いひとときをお楽しみください。
また、さっくり香ばしい焼き菓子は種類も豊富で、手土産にぴったりです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



私たちが地域を守ります 市原市消防団加茂支団

市原市消防団加茂支団長 根本 正行

私にとって消防団とは、自分の生まれ育った地域に少しでも恩返しすることのできる場所だと思います。要は自分の住んでいる地域をどれだけ好きになれるかです。自分が消防団に入団したのは、平成11年4月でした。地元の先輩に誘われたのがきっかけです。入団して初めての出勤のとき、火災現場で何をしようか分からず、ただ先輩の動きを見ていただけでした。あの時から今年で27年目。自分も団員を指導する立場となり、初期行動の迅速さが火災のいち早い終息につながることを実感しています。昨年2月に発生した大船渡での林野火災をかわきりに、日本全国各地で林野火災が発生しています。昨年隣接する君津市消防団との林野火災想定の中継訓練を実施しました。非常に良い訓練となり団員の技術や意識の向上に繋がりました。火災だけではなく、今現在懸念されている首都直下型地震等、様々な災害に少しでも対応できるよう引き続き訓練を充実させ取り組んでいきます。



私は消防団に入ってさまざまな人と出会い、多くを学び充実した日々を送っています。消防団は日常生活の充実が基本であり、家族また地域のみなさまの理解があってこそ成り立つ活動です。今後も地域の皆様とコミュニケーションや連携を図り、消防団だからできる活動が必ずあると思ひます。有事の際は、常備消防とも連携をしっかりと取り合い地元の安心・安全のため努めてまいります。引き続き消防団活動へのご理解ご協力、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。